

<p>今日の「+α」 今日の自分の学習の計画 例) 昨日のやり直し、整理と対策PO、教科書PO など</p>	<p>取り組んだ時間</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">分</p>
---	---

① 【三重県・後期】

(1) $(-20) \div 4 = \underline{-5}$ #

(2) $\frac{x^3}{2x^3} - \frac{x^2}{3x^2} = \frac{3x}{6} - \frac{2x}{6} = \underline{\frac{x}{6}}$ #

(3) $3(a+2b) - (2a-b) = 3a+6b-2a+b = \underline{a+7b}$ #

(4) Aの箱に赤玉が~~45~~⁴⁵個、Bの箱に白玉が27個入っている。Aの箱とBの箱から赤玉と白玉の個数の比が2:1となるように取り出したところ、Aの箱とBの箱に残った赤玉と白玉の個数の比が7:5となった。Bの箱から取り出した白玉の個数を求めなさい。

x 個 → Aから取り出せば赤玉 2x個
 $(45-2x) : (27-x) = 7 : 5$

$7(27-x) = 5(45-2x)$ | 21個 #
 $x = 12$

② 【滋賀県】

(1) A市におけるある日の最高気温と最低気温の温度差は19°Cでした。この日のA市の最高気温は15°Cでした。最低気温は何°Cか求めなさい。

$15 - 19 = \underline{-4^\circ\text{C}}$ #

(2) $\frac{1}{4}a - \frac{5}{6}a + \frac{1}{12}a = \frac{3a - 10a + a}{12} = \underline{-\frac{5a}{12}}$ #

(3) 連立方程式 $\begin{cases} x - 2y = 7 \\ 4x + 3y = 6 \end{cases}$ を解きなさい。
 $4x - 8y = 28$
 $-4x + 3y = 6$
 $-11y = 22$ $y = -2$
 $x - 2(-2) = 7$ $x + 4 = 7$ $x = 3$
 $(x, y) = (3, -2)$ #

(4) $14x^2 \div (-7y)^2 \times 28xy = \frac{14x^2 \times 28xy}{49y^2} = \underline{\frac{8x^3}{y}}$ #

(5) 袋の中に青玉3個、白玉2個、赤玉1個が入っています。この袋から、玉を1個取り出し、それを袋に戻してかき混ぜてから、また1個取り出します。このとき、青玉が2回出る場合と、青玉と白玉が1回ずつ出る場合とでは、どちらが起こりやすいかについて考えました。

青玉が2回出る確率は (a) であり、 $\frac{1}{3}$
 青玉と白玉が1回ずつ出る確率は (b) である。
 したがって、(c) の方が起こりやすい。

- ① (a) と (b) にあてはまる数を答えなさい。
 ② (c) にあてはまるものを次のア、イから選びなさい。
 ア 青玉が2回出る場合
 イ 青玉と白玉が1回ずつ出る場合

<p>今日の「+α」 今日の自分の学習の計画 例) 昨日のやり直し、整理と対策PO、教科書PO など</p>	<p>取り組んだ時間</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">分</p>
---	---

① 【三重県・後期】

(1) $(-20) \div 4$

(2) $\frac{x}{2} - \frac{x}{3}$

(3) $3(a+2b) - (2a-b)$

(4) Aの箱に赤玉が~~45~~⁴⁵個、Bの箱に白玉が27個入っている。Aの箱とBの箱から赤玉と白玉の個数の比が2:1となるように取り出したところ、Aの箱とBの箱に残った赤玉と白玉の個数の比が7:5となった。Bの箱から取り出した白玉の個数を求めなさい。

② 【滋賀県】

(1) A市におけるある日の最高気温と最低気温の温度差は19°Cでした。この日のA市の最高気温は15°Cでした。最低気温は何°Cか求めなさい。

(2) $\frac{1}{4}a - \frac{5}{6}a + a$

(3) 連立方程式 $\begin{cases} x - 2y = 7 \\ 4x + 3y = 6 \end{cases}$ を解きなさい。

(4) $14x^2 \div (-7y)^2 \times 28xy$

(5) 袋の中に青玉3個、白玉2個、赤玉1個が入っています。この袋から、玉を1個取り出し、それを袋に戻してかき混ぜてから、また1個取り出します。このとき、青玉が2回出る場合と、青玉と白玉が1回ずつ出る場合とでは、どちらが起こりやすいかについて考えました。

青玉が2回出る確率は (a) であり、
 青玉と白玉が1回ずつ出る確率は (b) である。
 したがって、(c) の方が起こりやすい。

- ① (a) と (b) にあてはまる数を答えなさい。
 ② (c) にあてはまるものを次のア、イから選びなさい。
 ア 青玉が2回出る場合
 イ 青玉と白玉が1回ずつ出る場合

今日の「+α」

今日の自分の学習の計画

例) 昨日のやり直し、整理と対策PO、教科書PO など

取り組んだ時間

分

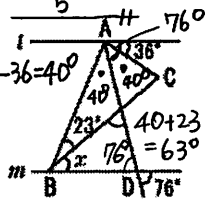
① 【京都府・前期】

$$(1) \{5 - (-2^2)\} \div \left(\frac{3}{4}\right)^2 = \{5 - (-4)\} \div \frac{9}{16}$$

$$\begin{aligned} &= \frac{9}{(2 \times 2)} \times \frac{16}{(3) \times (3)} = (5+4) \times \frac{16}{9} \\ &= 9 \times \frac{16}{9} = 16 \end{aligned}$$

$$(2) \frac{7x-1}{5} - \frac{x+2}{1} = \frac{7x-1-5x+10}{5} = \frac{2x+9}{5}$$

(3) 2直線 l, m は平行であり、点 D は $\angle BAC$ の二等分線と直線 m との交点である。このとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。
 $\angle x = 180 - (63 + 76)$
 $\angle x = 180 - 139$
 $\angle x = 41^\circ$



② 【京都府・後期】

$$(1) \frac{(-6)^2 - 4^2}{2} = \frac{36 - 16}{2} = \frac{20}{2} = 10$$

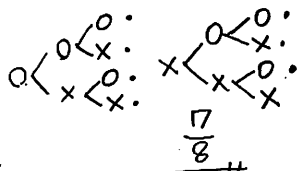
$$(2) \frac{(3a+1)^3 (4a-7)^2}{4 \times 3 \times 6 \times 2} = \frac{3(3a+1) - 2(4a-7)}{12}$$

$$= \frac{9a+3-8a+14}{12} = \frac{a+17}{12}$$

(3) 連立方程式 $\begin{cases} x=2+y \\ 9x-5y=2 \end{cases}$ を解きなさい。
 $9(2+y) - 5y = 2 \implies 18 + 9y - 5y = 2 \implies 4y = -16 \implies y = -4$
 $x = 2 + (-4) = -2$
 $(x, y) = (-2, -4)$

(4) 直線 $y = -\frac{2}{3}x + 5$ に平行で、点 $(-6, 2)$ を通る直線の式を求めなさい。
 $a = -\frac{2}{3}$
 $2 = -\frac{2}{3}(-6) + b \implies 2 = 4 + b \implies b = -2$
 $y = -\frac{2}{3}x - 2$

(5) 3枚の硬貨を同時に投げるとき、少なくとも1枚は表が出る確率を求めなさい。



③ 【大阪府A】

$$(1) 2 - (-5) = 2 + 5 = 7$$

$$(2) -9 \times \frac{4}{3} = -12$$

$$(3) 13 - 4^2 = 13 - 16 = -3$$

$$(4) 3x + 7 + 3(x-2) = 3x + 7 + 3x - 6 = 6x + 1$$

今日の「+α」

今日の自分の学習の計画

例) 昨日のやり直し、整理と対策PO、教科書PO など

取り組んだ時間

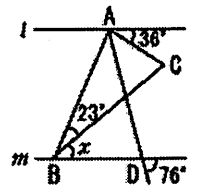
分

① 【京都府・前期】

$$(1) \{5 - (-2^2)\} \div \left(\frac{3}{4}\right)^2$$

$$(2) \frac{7x-1}{5} - x + 2$$

(3) 2直線 l, m は平行であり、点 D は $\angle BAC$ の二等分線と直線 m との交点である。このとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



② 【京都府・後期】

$$(1) (-6)^2 - 4^2 \div 2$$

$$(2) \frac{3a+1}{4} - \frac{4a-7}{6}$$

(3) 連立方程式 $\begin{cases} x=2+y \\ 9x-5y=2 \end{cases}$ を解きなさい。

(4) 直線 $y = -\frac{2}{3}x + 5$ に平行で、点 $(-6, 2)$ を通る直線の式を求めなさい。

(5) 3枚の硬貨を同時に投げるとき、少なくとも1枚は表が出る確率を求めなさい。

③ 【大阪府A】

$$(1) 2 - (-5)$$

$$(2) -9 \times \frac{4}{3}$$

$$(3) 13 - 4^2$$

$$(4) 3x + 7 + 3(x-2)$$